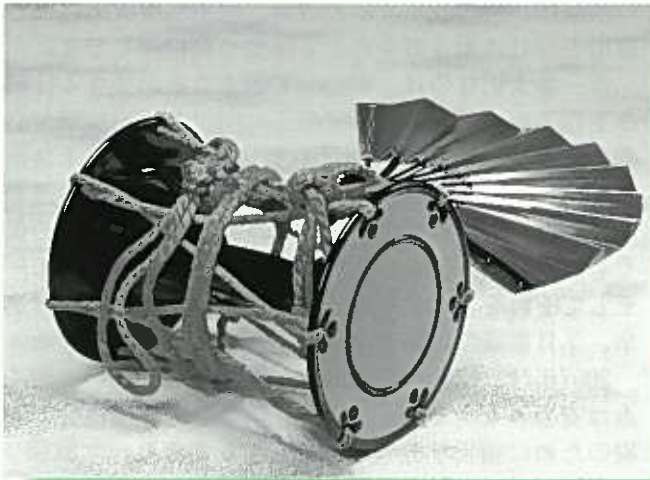


# とやま労福協

発行所 / (社)富山県労働者福祉事業協会 〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 TEL076-431-0539 FAX076-431-0510 ■発行責任者 / 宮本久雄



## 新たな再構築をめざして



社団法人富山県労働者福祉事業協会  
理事長 草嶋 安治

新年明けましておめでとうございます。  
2007年の初春を皆様方と喜びあいたいと思います。  
人と暮らし、環境に優しい福祉社会の実現に向けて、  
労働福祉事業の活動に積極的なご協力をいただき深く  
敬意を申し上げます。

世の中は市場万能、競争社会が弱肉強食をつくり、  
人と人とのつながりや人を大切にすることがややもす  
ると忘れられようとしています。今大切なのは、安心・  
安全・信頼の社会の創造です。連帯、助け合いに基づ

く「共助」が中心的役割を期していかなければなりません。市場原理の中にあつて、労働福祉は営利を目的にしない  
いで、働く仲間とその家族の生活が豊かになることを第一に考えています。一人は万人のために万人は一人のた  
めにお互いが助け合うことを理念に進めています。

特に今年はボルファートとやまが建設され22年が経過をします。時代の変遷の中でニーズも変わり、それに機  
敏に対応することが求められます。先輩の作り上げた財産をさらに維持・発展させて、県下の労働者の真の拠り  
所としての会館運営に再生させるため知恵を集中していきたいと考えています。皆様の更なる協力をお願いします。

2007年は「閉塊の世代」とも言われています。少子高齢化、労働人口の減少で職場から地域への移動が起きてき  
ます。労働運動や労働福祉運動にも極めて深刻な問題です。そのためには地域における労働者の暮らしにかかる  
サポートが必要となってきます。連合富山も24地協が4地協となり、その4地協と連携して地域を拠点としたワ  
ンストップサービスを検討していかなければならないと考えています。

働くすべての人が生涯現役社会として参画して、暮らしの安心と幸せづくりを目指して活動を前進させなけれ  
ばなりません。どんな時代にあつても、人の心、人の力に勝るものはありません。心から信頼し会える仲間とと  
もに、新たな再構築を目指して頑張っていきます。

富山県労働者福祉事業は労福協をはじめ労働金庫、全労済、県生協、勤信協、ボルファートとやま、ゆ〜とり  
あ越中、北モータープールなど、皆様の信頼と協力により事業前進をはかっていきます。各団体会員の一層の勞  
働者福祉事業団体の利用とご支援をお願いします。

今年新たな飛躍と明るい年となりますようご祈念します。



## 今年もよろしくお願ひ致します



職員													理事											
職	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	常務理事	専務理事	副理事長	理事長								
青森	宮川	高藤	工藤	尾島	今福	金戸	北宮	今井	安藤	藤畑	小松	上野	尾谷	瀬川	小毛	鶴木	松浦	山西	宮本	石黒	鈴木	三木	草辺	
真美	美代	泰明	林蔵	邦雄	正敏	政敏	範久	英明	順一	誠司	隆行	友弘	康亨	陽一	和博	清人	木均	浦夫	田晋	本久	黒光	木博	三男	草進

## 信頼と安心の社会へ

日本労働組合総連合会富山県連合会

会長 草嶋 安治



新年明けましておめでとうございます。

新春を緩やかな中にご家族とともに迎えられ、心からお慶び申し上げます。

今、世の中の仕組みが何かおかしくなっています。政治は国民の声とは裏腹に、タウンミーティングではやらせ、文部科学省では履習漏れを見逃し、福島・和歌山県知事の逮捕と部下たちの裏金づくり問題、社会は幼児の虐待、いじめ、自殺、飲酒運転、経済は耐震、談合問題等、モラルの低下の中、いざなぎ景気を超えているが、家計部門が一向に改善されない、誰が主人公なのかわからなくなってきました。一日も早く安心・安全・公正が実現できる社会を求めていかなければなりません。

勤労者を取り巻く環境を見ても格差がますます深刻化し、大きな社会問題となっています。企業業績は回復しても労働分配率は向上しない上、税・社会保障の

「負担増、給付削減」などで、労働者の可処分所得は回復せず将来不安も高まっています。競争力重視の企業経営は非典型労働者の増大、長時間労働による事故の多発やメンタルヘルス問題、偽装請負など法違反が深刻化しています。そういう中で今年1月、通常国会では労働契約法の制定、労働時間法制(労働基準法見直し)、最低賃金制度の有り方、パート労働者の均等待遇の法制化、税制改革、年金改革、医療制度改革による運用をはじめ働き方をめぐる議論の目白押しです。

今一番大切なのは、安心して働くことができる仕組みを作るために社会の格差是正に向けた反転攻撃が必要です。そして仕事と生活の調和(ワーク・ライフバランス)が求められています。そのためにも労働運動の社会性を高め、再生・活性化を果たし、すべての働くものの先頭に自らが奮い立たなければなりません。そしてそれを実現するために、4月富山県議会議員選挙、7月参議院議員選挙の勝利が何よりも近道です。

2007年は、格差是正に向けた反転攻撃をかけ、働く人は安心・安全で公正、そして信頼しあえる社会の実現のために頑張りあわなければなりません。

今年は新たな飛躍と明るい年となりますようご祈念します。

## 世界に羽ばたく

### 「元気とやま」の 創造をめざして

富山県知事

石井 隆一



明けましておめでとうございます。西暦2007年の新春を県民の皆様とともに寿ぎたいと存じます。

平成16年11月、県民の皆様のご支えとご支持をいただき、富山県知事に就任しましてから、早くも2年余が経過いたしました。私は、就任直後から、タウンミーティングや中小企業との対話などを通して県民の皆様と直接対話し、できるだけ多くのご意見をお聴きし、県政に反映するよう努めてまいりました。そして、県政を進めるにあたり、「活力」、「未来」、「安心」の三つの重点政策を柱に、世界に羽ばたく「元気とやま」の創造をめざし、全力を尽くしてまいりました。

まず、県民待望の北陸新幹線につきましては、これまでの関係の皆様のご尽力により、遅くとも平成26年度末までに金沢までの開業が確実となり、現在、建設工事や富山駅付近の連続立体交差事業も順調に進んでいます。

また、空の玄関・富山空港については、昨年11月にターミナルビルの拡張工事が完成し、利便性が向上しました。就航一周年を迎えた上海便は、1年間の利用者が2万人を超えるなど、大変多くの方々に富山発着の国内・国際線を利用いただいておりますが、引き続き、多くの皆様に、ビジネスや観光など様々な分野で、

富山空港をご利用いただきたいと思います。

産業の活性化については、新規の企業立地が進むとともに、とやま起業未来塾の卒業生による新規創業や新分野進出の実例も出てきており、大変うれしく思っています。

子育て支援については、多子世帯の経済的負担を軽減するため、低利の融資制度を全国で初めて創設するとともに、子ども連れの家族が協賛店等で割引サービスを受けられる「とやま子育て応援団」制度が昨年10月にスタートしました。

さらに、県民生活を取り巻く緊急の課題に対処するため、県下の全小学校区における学校安全パトロール隊の結成や地域防犯の推進、ツキノワグマ保護管理対策などに努めるとともに、国際観光の推進、水と緑の森づくりの推進、交流、定住・半定住人口の拡大、芸術文化の振興などに取り組んでまいりました。

今後とも、勤勉で進取の気性に富む県民性、ものづくりの伝統、豊富な水や廉価な電力、さらには豊かで美しい自然や多彩な文化など富山県が持つ良さを活かして、経済産業の振興、福祉・医療の充実、子育て支援や教育の振興など次世代育成、芸術文化の振興、安全・安心な地域づくりなど幅広い施策に積極的に取り組み、「元気とやまの創造」をめざし、努力してまいります。

新年にあたり、県民の皆様への県政に対するご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

## 更なる「総合福祉金融機関」 としての役割発揮に向けて

北陸労働金庫

富山県本部長 金戸 範久



新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

戦後最長だった「いざなぎ景気」(57ヵ月)を超える景気拡大と言われるものの、生活実感としては、わずか1割の人が享受し、8割の人が感じていない(NHK調査)と報道されています。

また、アメリカ労働省によれば、日本の賃金水準は世界の15位であるとか。先進国・経済大国そして生活物資が高いと言われる日本にしては、中位の下としか思えません。

からすると、唯一の勤労者の「総合福祉金融機関」である「ろうきん」の役割は名実ともに「成りきる」ことであると改めて思わざるをえません。

昨年10月に富山県労働金庫から3県合併し北陸労働金庫となって丸5年経過(富山労金設立後54年)しました。

## お互いの支え合いは永遠

全労済富山県本部

理事長 三辺 進



新年あけましておめでとうございます。

協力団体、組合員の皆様には全労済の事業に対し深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

生活者をとりまく環境は企業業績が好調に推移する中、有効求人倍率が回復する等、雇用環境が改善をはかられています。しかし少子高齢化の進展、人口減社会への突入によりこれからの経済成長の低迷や公的年金制度をはじめとする社会保障制度への影響が懸念されており、新しい社会のしくみの構築が急がれています。

このようなむづかしい時代にあってこそ全労済は「保障の生協」として歴史と信頼の重みをさらに認識し、生活者の暮らしを守るための役割を持っていかねばならないと決意を新たにしています。

おかげ様で全労済の事業概況は全国で1,390万人の組合員、契約高は645.1兆円になっております。

全労済は人と人のお互いの助け合いを原点に組合

今では、総預金量6,500億円・総融資量3,800億円と、北陸管内で本店業務を置く30金融機関の中で預金・融資とも5位となりました。

また、富山地区では、この5年間で預金367億円・融資365億円の増加(1年365日ですから、日々約2,000万円づつ増額)となりました。

今後とも「ろうきん」の最大メリットである、

- ①預金融資ともに給料控除ができる。
- ②手数料が無い(有っても他金融機関より半額程度)
- ③カードローンの低金利(給振5万円以上で4.5%)

などなどを広く「知っていただく」取組みを展開し、役職員が心を一つにして、「接客対応」・「サービス」を充実させたいと考えています。

今年「亥年」。神様が干支の動物12匹を選ぶときイノシシが土煙を上げて突進し12番目に滑りこんだので、ことわざの「猪突猛進」だとか。目標(当選)に向かって、「一直線」の年・希望の持てる年と信じて頑張ります。頑張らしましょう。

関係団体・組合員の皆様のさらなるご支援ご協力をお願いし、そして皆様・ご家族のご健康と心豊かな日々でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

員の豊かで安心な暮らしのために生涯にわたる総合的な生活の保障をお手伝いするため各種共済をご用意いたしております。

富山県本部においても組合員の生活向上に向け商品、サービスの充実と生活保障設計運動の積極的推進により生涯にわたる安心を提供いたします。特に協力団体と一層の連携をはかりながら推進していきます。

今年も「こくみん共済」「火災共済と自然災害共済」さらに「マイカー共済」等を中心に推進していきますので一層のご愛顧をお願いいたします。

介護サービス事業につきましては「人と人とのつながりを大切」にした良質なサービスの提供と心のこもった訪問介護につとめます。

「越中庄川荘」の施設事業については、サービスを充実し安い料金で心のこもったおいしい料理を提供し、やすらぎの宿、勤労者の保養所として、皆様に喜んでいただけるよう、更に努力をいたします。

今年も「組合員の全労済」の実現をめざすため役職員一丸となって努力をしまりますので皆様の更なるご支援とご協力を重ねてお願いいたします。

皆様とご家族のご健康を心からお祈りいたしまして新年のあいさつといたします。

## 「くらし」と「地域社会」へ お役立ちする富山県生協

富山県生活協同組合

理事長 松浦 均



新年明けましておめでとうございます。

2007年の新春をご家族揃ってご健勝でお迎えになったこと心よりお慶び申し上げます。

昨年、第47回通常総代会において「あたらしい県生協づくり」の一貫として第4次中期3ヵ年計画を組合員の皆さまにご承認いただき、組合員の視点に立った取り組みを一步、前進することができました。

9月には生協商品の商品見本市をホルファートとやまで開催し、約2,500名の組合員の方々と全国からお集まりいただいたお取引先との商品を通しての交流を図り、また10月には「けんせいきょう祭り2006」を富山県・富山市のご協力をいただきながら富山産業展示館（富山テクノホール）で開催し、約35,000名の多くの組合員・県民の皆さまのご来場をいただき、富山県生協の事業活動をより身近に感じていただけたものと思っています。

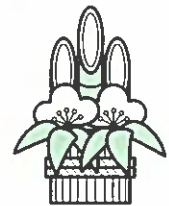
くらしをめぐる情勢は、経済の動きに明るい光が見

えはじめ、長く低迷してきた景気は緩やかながらも回復の兆しを見せています。

しかしながら、私たちのくらしの先行きは依然不透明です。急激にすすむ少子高齢化と人口の減少、所得格差の拡大、年金・福祉をはじめとする社会保障制度の行き詰まりなど、将来への不安が広くくらしを覆っています。

富山県生協では、協同の力で心豊かなくらしと共生社会づくり実現を図るべく、組合員のふだんのくらしにもっと役立つ事業の展開と地域社会の一員として食の安心・安全行政の推進や地域福祉づくり、子育て支援・地球温暖化防止自主基準に基づくCO<sub>2</sub>削減・男女共同参画の推進など地域社会に貢献できるよう、今年も組合員・役職員が協力し富山県内の生協運動の発展のため、精進していく所存です。

なお一層の皆さまのご支援・ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶と致します。



## 勤労者の環境厳しき中で、 手軽に融資が受けられる勤労者の 総合福祉を支えるみんなの保証人

富山県勤労者信用基金協会

理事長 山本 敏夫



新年あけましておめでとうございます。2007年の新春をご家族ともどもご健勝に迎えられたこととお慶び申し上げますとともに、日頃勤信協（北陸労働金庫の保証事業）の事業活動に対し、深いご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

おかげをもちまして、設立「1972(昭和47)年7月29日」以来の保証累計は、97,187件、2,072億5,872万円に及んでおり、多くの勤労者に利用されておりますことは、勤労者の福祉向上に一定の役割を果たすことが出来たものと考えております。

国内経済は、原油高など懸念される課題がいくつかあるものの、中国経済が引き続き高成長を持続するものと見られ、企業間格差はあるものの全体として経済は順調に推移するものと思われま。

2002年2月に始まった今の景気拡大は11月で58ヶ月目となり戦後最長のいざなぎ景気を超えましたが、戦後の景気循環で拡大期間が50ヶ月を超える大型景気は、いざなぎ景気とバブル景気であり、過去の大型景気と比べると、今回の景気を引っ張った主役はアジアの高成長、特に中国での10%を超える経済成長を背景とし

た輸出であり、過去の景気拡大へのけん引役であった設備投資、それに伴い個人消費も伸びたのとは大きく違っている。

いざなぎ景気当時の日本経済は欧米に追いつく途上、今の中国並みの高度成長期で、働き手の数が増えて設備投資だけでなく消費市場も膨らみ、カラーテレビ、クーラー、自家用車の購入が「3C」といわれるブームになったが、今回は少子高齢化で社会・経済が成熟する中で、労働力人口も減っており、「低成長の景気拡大」になっている。もう一つ、サラリーマンの賃金の合計額（名目賃金）が減っていること、働くものの可処分所得は収入の伸び悩みと社会保険料の負担増等で1998年から8年連続減少しており、企業が収益の中から人件費に回す割合を示す「労働分配率」は低下傾向である。

このように、勤労者を取り巻く環境は景気が回復したといえど、自己破産や民事再生件数・金額が増えるなど将来に対する生活の不安が拭い去れず依然厳しい状況であります。

勤労者を取り巻く生活環境が依然厳しい中、信用保証機関としての勤信協の役割は従来にも増して重要であり、いまこそ保証協会の代位弁済能力や財務内容の健全性を一段と高め、勤労者の生活総合福祉の向上に向けて、勤労者が安心して利用できる勤信協を目指し、役職員一同頑張っている所存でございます。

皆様方のより一層のご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、皆様方のご多幸を心より祈念申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

## 満足、共感、 喜びの共有を！

(株)ボルファートとやま

代表取締役 宮本 久雄



新年明けましておめでとうございます。皆様ご家族お揃いで、健やかに輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。平素よりボルファートとやまの事業に、多大なるご協力ご支援を賜り衷心よりお礼を申し上げます。就任して7ヶ月、多くの皆さんに支えられていますことを痛感させられる日々であり、スタッフ共々感謝の気持ちで一杯であります。喫緊課題は、経営改革であり「確実な利益、債務超過の解消、繰越損失金削減」に向け、全員一丸となって必死に頑張っております。「攻める事業、守る事業、見直す事業」を見極め、先人たちが培った原点に立ち返りながら、ライフスタイル多様化のお客様の指向性と時代のコンセプトを取り入れ、差別化を図りながら、より一層信頼され親しまれるボルファートめざして誠心誠意サービスに努めたいと存じます。貸室事業は、JR富山駅北に面した立地条件の良いことや立体駐車場や公共施設に隣接していますことから、各種会議・講演会・セミナー等のコンベンション行事に最適な施設としてご愛顧賜っていますが、常にお客様の満足感を高めたいと存じます。宴会事業は、和と洋の融合された独創的な真髄を味

わえる料理でもてなしに心していますが、これからもお客様のご期待に副う各種パーティは勿論のこと、少人数グループ宴会や茶室・和室の宴会、四季彩へのこだわり懐石宴会などもお勧めして喜びを共感したいと存じます。

婚礼事業は、英国から100年の伝統と格式あるセントステファン教会を移築した「チャペルオブザローズ」でのウェディングとしてブランド力を最大限に活かし、ボルファートならではの多彩な演出をお手伝いしています。クラシカルでアットホームな雰囲気など、幸せなお二人にこだわりを盛り込んだオリジナリティ溢れるブライダルシーンに意欲を燃やしています。

法会事業は、新規葬祭社との提携もあり順調に売上を伸ばし、より細やかな相談・サービスができるようスタッフも配置しています。特にボルファート会館での年忌法要獲得に挑戦したいと存じます。

直営店のレストラン「杜里」やラーメン「ことぶき」では、限定人数での趣向を凝らしたユニークな企画を試み、季節の旬にちなんだメニューなどの誘客策で競いたいと存じます。

遠隔地での販路拡大課題は、伝統とブランドを新しく強化しての提携、商品券の活用、斡旋契約などを検討したいと考えています。

そして、事業全般にわたってお客様の満足度にこだわりながら、期待に応えるための情熱を注ぐ喜びをスタッフと共有したいと願っています。

これからも皆様方のご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

## 安全と安心を 確かなものに

春日温泉観光開発株式会社

代表取締役 鶴木 清人



新年明けましておめでとうございます。皆様方には、2007年の初春をご健勝で迎えられましたこと、心から御慶び申し上げます。

さて、昨年ゆ〜とりあ越中では、2つの大きな出来事がありました。

1つは、3月17日の「施設リニューアルオープン」であります。

壺・泡・岩風呂が加わり、多彩に生まれ変わった露天風呂や、新しい食事処「春日」の誕生等により、県下各地から多くのお客様にご来館いただき、「開放感が溢れ、明るくなった」など、ご好評いただきました。

1つは、12月上旬に発生した「ノロウイルスによる食中毒」事故であります。

お客様の安全・安心を根底からそこない、今日まで築き上げてきたお客様との信頼・信用関係を大きく失墜させてしまいました。ご利用いただいたお客様をは

じめ関係各位に、心から深くお詫び申し上げます。

事故発生以降は、二度と再発させないことを全従業員が肝に銘じ、衛生管理、安全教育を徹底し、お客様をお迎えしています。

年が明けた2007年のゆ〜とりあ越中は、何といっても、お客様の安全・安心に対する信頼・信用回復が第一となります。

お客様が、ゆ〜とりあ越中の施設で安心してご利用できるため、安全に、快適に過ごせるため、昨年に引き続き、衛生管理、安全教育を徹底しつつ、業務・組織運営体制の強化等に取り組みます。また、昨年リニューアルした露天風呂、食事処等の各施設を活用した話題性、魅力ある施設づくり、ご来館いただいたお客様のアフターサービスや顧客管理等にも取り組みます。

ゆ〜とりあ越中を取り巻く状況は、昨年以上に厳しいものがありますが、お客様の立場に立った営業・組織体制を確立し、お客様の期待に応じていきます。

お客様各位の一層のご愛顧をお願い申し上げます。

## 安定的な増収策と 諸施設更新課題に挑戦

㈱富山北モータープール

代表取締役社長 三辺 進



新年明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで健やかに新春を迎えられましたこと、心からお慶びを申し上げます。

皆様方には、日頃より富山北モータープールの駐車場をご利用いただき、心から深く感謝と御礼を申し上げます。関係者のご尽力のお陰で弊社駐車場周辺には新たなオフィスビルの建設が図られ、富山駅前に劣らぬ賑わいを創りだし「人の流れ、車の流れ」も大きく変化を遂げています。

当社では、厳しい経営試練から脱却して安定した経営基盤で事業を継承するため、今日まで労働組合の皆様や「ボルファートとやま」会館利用者の皆様方に多大なご理解ご協力を賜ってまいりました。引き続き、社員一丸となって「安全で・便利で・安心して利用できる駐車場」として経営努力を重ねて参る所存であります。より一層のご厚情をよろしくお願い申し上げます。

さて、景気の動向は「改善基調」にあるといわれて

いますが、企業の好調さに比べ家計消費は依然として厳しい中で、経済基盤を支えている勤労者が大量にリタイアする「団塊世代の問題」は極めて深刻な社会的課題を突きつけられています。これからも勤労者の雇用形態と密接に連携して営業してまいります弊社の事業にとりましても、容赦なく厳しい市場競争にさらされる危険性をはらんでいます。

安定的な増収対策として、ボルファートとやま利用者の期待に応えるべく連携強化や、諸施設の老朽化にともなう更新などの課題に危機感を募らせて果敢に取り組まなければならないと考えています。今後さらに収益バランス改善に向け経営努力を重ねてまいります。一層のご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

今年も素晴らしい年でありますようご祈念申し上げます。年頭のあいさつとします。



## 人口・社会構造の急激な 変化の時、原点に立ち返り 新たな役割を果たす

㈱富山県労働福祉基金

理事長 草嶋 安治



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかに新年を迎えられたこと慶び申し上げます。平素より富山県労働福祉基金に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

富山県労働福祉基金は、富山県及び市町自治体、さらに県内労働福祉事業団体の協力によって基金を拠出して、中小企業勤労者や未組織労働者の福祉の向上を図るため「保養施設の宿泊料金・スキー場リフト料金・海の家利用・美術館鑑賞」の助成など、多くの付加給付事業を展開してまいりました。この様な労働福祉基金のさまざまな活動は、労働福祉運動の柱の一つとなって今日すっかり定着してまいりました。

これまで低金利が長期にわたり運用益収入は減少しておりますが、「富山県、市町村会館管理組合、労働福祉事業団体」のご理解で毎年「臨時負担金」の協力と「過去の収支差額繰越残高取り崩し」による財源で

事業維持を図ってまいりました。

景気の動向は「改善基調」にあるといわれていますが、企業活動の好調さに比べ家計消費は依然として厳しい状況にあり、まだまだ「基金運用益」による事業展開を期待することができません。更に、いよいよ本格化する団塊の世代の大量退職を導火線とする人口構造・社会構造の急激な変化の時代は、関係団体からの支援も多くを望めず更なる自助努力が求められるなど、労働福祉運動にも極めて深刻な課題を突きつけています。富山県労働福祉基金の設立原点に立ち返りながら、果たす役割を明確にして新たな事業の推進を図ってまいっている所存であります。

今後とも、中小企業勤労者や未組織労働者の福祉の向上のため、一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝と益々のご活躍をご祈念申し上げ、年頭の挨拶とします。

- 給付事業**
- ・スキー場リフト券の補助事業について  
立山山麓スキー場（極楽坂・らいちょうパレー・あわすのスキー場）のリフト券を補助します。（一人1,000円）
  - ・美術館入管券の補助事業について  
県の美術館（水墨美術館、近代美術館）に入管する割引券を発行します。（一人160円）